

鳥獣被害から地域と農業を守るために――

追い払い花火の使用には十分注意しましょう！

暴発などにより、指を欠損するなどの事故が発生しています。取扱説明書に記載されている使用方法、使用上の注意を遵守するとともに、安全な取り扱いを心がけてください。 産業振興課農林振興係 ☎ 585-2986

■使用する際の注意

- ・鳥獣を直接傷つけるような使用はしない。
- ・農作物などの被害から守るための追い払い以外には使用しない。
- ・点火の際は、着火点から距離を取れる着火ライターや線香などを使用する。
- ・着火後は花火から5m以上離れる。
- ・連発する花火の場合は回数を数え、不発があっても絶対に筒先を覗かない。
- ・乾燥や風向きに注意し、風が強い日は使用しない。
- ・山中や家屋、燃えやすいものの近くでは火事の危険性があるため使用しない。
- ・木などに当たって跳ね返る可能性があるため、開けた空間で使用する。
- ・使用後は水につけるなど確実な消火をする。



絶対に手で直接持たない！



地面に固定して使用する
(頑丈な柱や杭に結ぶ)

■やむを得ず、手に持って使用する場合は、必ず専用ホルダーを使用！

- ・専用ホルダーは、破裂による被害を完全に防ぐものではありません。
- ・保護ゴーグル、防音具（耳栓、イヤーマフ）、作業用革手袋などを着用する。
- ・ホルダーの底面は体に向けず、できるだけ体から離して使用する。

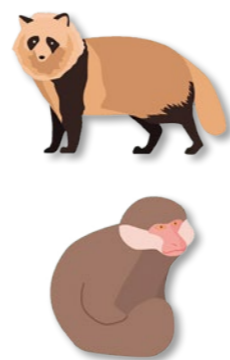


■効果的な使用方法

- ・いつも音が鳴っていると慣れてしまうため、鳥獣が出発している時のみ使用する。
- ・被害の有無にかかわらず、目撃した場合に使用する。(とにかく人里に近づけない)
- ・サルの場合のみ人が怖いと思わせるため、安全に配慮した上で山中まで追いかけ、移動したことを確認する。(茂みなどに隠れるだけで追い払っていない可能性がある)

■その他、サルや鳥類の追い払い方法

- ・エアガン、パチンコ、犬など ※鳥獣を直接傷つけるような使用はしない



ツキノワグマやイノシシの場合は、十分な距離やすぐに車内に逃げることができるなどの安全を確保した上で使用し、不必要に追いかけないでください！

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議は東北大会や県大会に出場した子どもたちに奨励金を交付しました。

【東北小学生学年別ソフトテニス大会】

齋藤叶芽 (小4)

【全国小学生ソフトテニス大会福島県二次選考会】

齋藤叶芽 (小4)、佐藤明花里 (小5)

【ソフトテニスジュニアジャパンカップ福島大会】

八島奎祐 (中2)、齋藤充希 (中1)

【福島県高等学校体育大会】(弓道競技)

【福島県総合スポーツ大会】(弓道競技)

四家美優 (高3)

【福島県総合スポーツ大会】(テニス)

齋藤蓮斗 (高2)

【福島県総合スポーツ大会】(ソフトテニス)

佐藤瑠唯 (高2)

オスタフィエブディミトリ甲斐 (高2)

オスタフィエブディミトリ拓海 (高1)

【福島県高校新人体育大会】(ソフトテニス)

佐藤来未 (高1)

【福島県中学校新人ソフトテニス大会】(個人・男子)

齋藤充希 (中1)、四家侑磨 (中2)、八島奎祐 (中2)

後藤翔音 (中2)、佐藤凜 (中2)、浅野礼音 (中2)

佐久間友梧 (中2)、鈴木碧 (中2)

【福島県中学校新人ソフトテニス大会】(個人・女子)

佐藤寧々 (中1)、佐久間こはる (中1)

【学校対抗福島県中学新人ソフトテニス大会】(男子)

四家侑磨 他7名



国見の民話

かるた

その昔、まだ藤田村だったころ、今の観月台公園の池はへりが草に囲まれた小さな沼でした。

ある日、藤田村から隣の村に嫁に行くことになった娘が、父親に送られて沼のほとりまでやって来ました。

ちょうどその時、忘れ物をしてきたことに気づいた父親は、「すぐ戻って来るから、ここで待っていなさい」と娘を残して、家に戻って行きました。

そして、忘れ物を持って帰ってくる時、そこにいるはずの娘の姿が見当たりません。父親は一生懸命に探し回りましたが、

すると、沼のへりに娘の履いていた草履が、きちんと並べて脱いであるのを見つけました。父親は

びっくりして、娘が沼に落ちたに違いないと思い、村の人に集まってもらって沼の中を探しました。

だんだんと水をかいて進んでいくと、娘の姿はありませんでしたが、真っ白い大きな蛇が、娘が身につけていた『くし』を抱いて、沼の底にいたそうです。

人々は、この蛇は沼の主で、娘は主に召されたのだろうと口々に言いました。

主を粗末には扱えないと、沼の東の方にある小高い丘に、頭を東に向けて葬ったそうです。

そして、頭と尾のところに、二本の杉の木を植えました。

それが今、公園にある弁天様が祭られている、丘の上の大きな杉の木だそうです。

【第七回】
公園の杉の木の話

「観月沼主はくし抱く白大蛇」